

元気な鳴門の女性の魅力発信推進事業  
元気な鳴門の女性の魅力発信推進フォーラム

フューチャーセッション

「女性が 男性も！ 輝く 自分らしくいられるまち 鳴門の未来」

平成27年11月29日（日）鳴門市ドイツ館にて開催。

13時に開会し、オープニングセレモニーは『『鳴門小唄』でいきいきなると実行委員会』による「鳴門小唄」および、「四国大学沖縄県人会」による「エイサー」の披露。その後、(株)フューチャーセッションズ代表取締役社長 野村 恭彦 氏、阿南市長 岩浅 嘉仁 氏、鳴門市長 泉 理彦 氏の三者による「未来対談」を行い、フューチャーセッション「女性が 男性も！ 輝く 自分らしくいられるまち 鳴門の未来」を実施した。

フューチャーセッションでは、まず、講師の 野村 恭彦 氏により、本日の流れや趣旨の説明があった後、参加者は2人組になり、自己紹介を兼ね意見の交換を行った。テーマは「女性が輝く自分らしくいられるまち 鳴門の未来」である。

その後、意見の近い者同士が4人程度集まり、同様に意見交換し、そのうちの一人が自身のグループの意見について紹介発表した。そして、「元気な鳴門、いきいきと女性が輝く鳴門の未来」を実現するために想像した内容を、ポスターでPRするなどのようなポスターを作成するか、チームポスターに仕上げ、それぞれのグループで発表を行った。その中には「男女の役割を充分引き出すまち」や「おせっかい 日本一のまち」など11グループ、老若男女あらゆる意見が出された。

また、フォーラム全体を通し、ファシリテーショングラフィッカーの 玉有 朋子 氏が、全体の内容を絵で模造紙に描く可視化を行い、言葉と文字だけでは伝わらないコミュニケーションギャップをつなぐ役割を果たした。

このことは、フューチャーセッション参加者、オブザーバー双方にとって今後の行動力や地域づくり実行力へのよりよい助けともなった。

今回のフォーラムでは、フューチャーセッションにて来場者参加型の形態をとったため、普段の生活では関わることのないさまざまな分野の者同士の意見が融合されたとともに、参加者にとっても、「自分たちの力で社会を築き上げることができる」という考えをもつきっかけをつくるセミナーとなった。

<開催場所：鳴門市ドイツ館>



<受付>

鳴門市マスコットキャラクター  
うずしおくん うずひめちゃん



<鳴門小唄>



<四国大学沖縄県人会による「エイサー」> <講師・阿南市長・鳴門市長の三者対談>



<野村恭彦講師によるフューチャーセッション>



<グループ討議>



<チームポスター制作>



<ファシリテーショングラフィック 玉有氏 による説明>



<実現したい未来発表>

